



2007年10月

新製品資料

スタジオジブリ映画「紅の豚」に登場する飛行艇を極致細加工技術で再現

『サボイアS - 21 試作戦闘飛行艇』

全長約2cmのマシニングモデル(63万円)を9月より受注販売開始

株式会社バンプレスト

本社:東京都品川区東品川4-12-2

社長:仲田隆司 資本金:30億2千万円

バンダイナムコグループのバンプレストは、スタジオジブリの映画作品「紅の豚」に登場する飛行艇『サボイアS-21 試作戦闘飛行艇』のマシニングモデル(販売価格:63万円)を「東急ハンズ銀座店」にて9月より受注販売を開始しました。

『サボイアS-21 試作戦闘飛行艇』のマシニングモデルとは、アニメーション映画「紅の豚」に登場する主人公「ポルコ・ロッソ」が愛した美しい真紅の戦闘飛行艇を、マシニング技術(ミクロン単位の極致細加工技術)を駆使し、全長約2cmという極小サイズで再現したモデルです。

極小サイズながら、プロペラも回転し、エンジン部のリベット、ラジエーター、コックピットのシートなど、細部まで忠実に再現し、極小モデルのスケールで“リアルさ”を追求しました。



(C) Nibariki

映画「紅の豚」とは

1992年7月に全国の劇場で公開されたスタジオジブリの宮崎駿監督によるアニメーション映画。世界大恐慌のあった1920年代のイタリア・アドリア海を舞台に、飛行艇を乗り回す空賊と、ある理由で自らに魔法をかけ“豚”となった飛行艇乗りの物語。

第一次大戦時、イタリア空軍のエース・パイロットだった主人公「ポルコ・ロッソ」は、今やアドリア海にはびこる空賊を捕らえる賞金稼ぎ。彼を天敵とする空賊たちはアメリカのパイロットを雇い決戦を挑む。飛行艇同士によるダイナミックな空中戦や第一次世界大戦後の動乱の時代に生き、夢を追い求める男達の生き様とロマンを描いた作品。

『サボイアS - 21 試作戦闘飛行艇』マシニングモデル概要

商品名	『サボイアS - 21 試作戦闘飛行艇』
販売価格	630,000 円(税込)
販売方法	受注販売 月2個受注販売
商品サイズ	本体: W19.8 mm × D16 mm × H6 mm ケース: W70 mm × H82 mm
使用素材	本体: アルミ切削 ケース: アルミ切削・スチール(ステンレス)・アクリル樹脂
総重量	約 950g(ケース含む)

報道関係の方からのお問い合わせ先

(株)バンプレスト 経営企画ディビジョン 広報チーム やしろ 屋代、宮本

TEL: 03-6744-3620 FAX: 03-5780-0310

一般の方からのお問い合わせ先

(株)バンプレスト バラエティ雑貨プロジェクト

TEL: 03-6744-3780